

## 施策 29

## 快適な生活環境づくり

## 目的

対象 市民，事業者

意図 安心して暮らせる環境を維持することができる

## ○ 施策の方向

生活環境被害の防止対策，まちの美化活動，路上喫煙対策，下水道の機能確保などについて，市民，地域，事業者，市がそれぞれの役割に応じた取組を進め，市民が安心して暮らすことができる環境の維持を図ります。

## ○ 施策のポイント

まちの美化活動の推進（市民ボランティアによる美化活動の支援，受動喫煙防止対策と連動した路上喫煙対策など）

公園・公衆トイレの改修に向けた検討

持続的な下水道事業の推進（計画的かつ効率的なストックマネジメントの推進，公営企業会計の適用による経営基盤の強化と財政マネジメントの向上）

## 基本的取組の体系



★重点プロジェクト 1

## ○ 現状と課題

調布市では，調布市都市美化の推進に関する条例に基づき，まちの環境美化活動を推進しています。特に，美化を推進する必要があり，かつ，地域の方々の美化意識が高く，積極的な美化活動を進めている地区を「美化推進重点地区」に指定しており，各地区とも地元自治会や商店会，事業者により，定期的な清掃活動や花壇の整備などが実施されています。現在，8地区（多摩川河川敷，野川河川敷，京王多摩川駅周辺，仙川駅周辺，国領駅周辺，菊野台交差点周辺，深大寺周辺，つつじヶ丘駅周辺）を指定しています。美化活動については，引き続き，より多くの市民に参加いただけるよう支援していく必要があります。

昭和40年代～50年代にかけて集中的に整備した市の下水道施設は，管路が50年の法定耐用年数を順次迎えるなど，今後，維持管理費用の増大が見込まれます。持続的な下水道事業を推進していくため，老朽化等に伴う劣化や耐震性に課題がある既存の下水道施設の改築・更新などの対策を計画的に推進していく必要があります。

下水道使用料収入は，人口構造の変化や節水機器等の普及により，逡減傾向が見込まれます。持続的な下水道事業を推進するため，公営企業会計を適用し，経営状況の明確化や分析を進め，経営基盤の強化や財政マネジメントの向上を図る必要があります。

調布市では、都市美化の推進を目的として喫煙マナーアップキャンペーンやパトロールを実施していますが、ラグビーワールドカップ2019™日本大会及び東京2020大会に向け、路上喫煙禁止区域の指定など、路上喫煙対策を推進していく必要があります。

住宅宿泊事業法の施行により、国内外から多くの来訪者が見込まれることから、住宅宿泊事業の運用状況を注視しながら、地域の生活環境との調和について、東京都と連携しながら適切な対応を図る必要があります。



喫煙マナーアップキャンペーンの様子

## 基本的取組の内容

### 29-1 生活環境の維持向上

#### 情報提供の推進と意識啓発

日頃から安全で快適な環境を維持することの重要性について、事業者や市民一人一人の意識を高めるため、環境年次報告書やホームページなどを活用して、公害や暮らしの中での生活環境への配慮等に対する意識啓発に取り組みます。

#### 公害等の防止対策の推進

市民を取り巻く環境悪化による健康被害を未然に防ぐため、シックハウス症候群対策やアスベストなどの有害化学物質対策に継続して取り組みます。また、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、悪臭などの環境を監視し、国や東京都と連携しながら、公害発生の防止を図ります。

#### 放射性物質等の測定

市内10箇所の定点における空間放射線量の測定を行うとともに、給食の主な食材やプールの放射性物質の測定を実施し、測定結果について公表します。

### まちづくり指標

指標名	基準値	目標値
騒音や悪臭などの公害対策について不満を感じる市民の割合	19.5% (平成30(2018)年度)	20.0%未満 (令和4(2022)年度)

#### その他の主な事業

- ・大気汚染・河川水質等の調査監視と啓発

### 29-2 美化活動の推進

#### まちの美化の推進

ポイ捨て防止の啓発、美化推進重点地区を始めとする自主的な美化活動の支援、多摩川・野川クリーン作戦や調布駅前クリーン作戦の実施など、市民・地域との協働によるごみのない美しいまちづくりに向けた取組を進めます。

#### 受動喫煙対策に連動した屋外喫煙対策の推進

駅周辺など特に路上喫煙の防止対策が必要な場所について、市民、事業者等と連携・協働し、路上喫煙禁止区域の指定をはじめとする屋外喫煙対策を推進します。

## まちづくり指標

指標名	基準値	目標値
美化活動に参加した市民の数	9,075人 (平成29(2017)年度)	1万1,000人 (令和4(2022)年度)

## 基本計画事業

93		区分	拡充	担当課	環境政策課
事業名	都市美化の促進と路上喫煙対策の推進				
事業の概要	キャンペーン等による啓発活動, 定期的な清掃活動の実施・支援, 美化推進重点地区の支援, 都市美化・喫煙マナーパトロールの実施などにより都市美化を促進します。また, 駅周辺での喫煙を禁止する路上喫煙禁止区域を指定し, 禁止区域を中心にパトロールを実施することで, 路上喫煙対策を推進します。				
年度別計画	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	受動喫煙防止パトロールの実施(市内各駅)	継続	継続	継続	
	美化推進重点地区の支援	継続	継続	継続	
	多摩川・野川・調布駅前・飛田給駅前クリーン作戦	継続	多摩川・野川・調布駅前クリーン作戦	継続	
	喫煙マナーアップ対策の推進(受動喫煙等防止を含む)	継続	継続	継続	
路上喫煙防止対策の推進	継続	継続	継続		
事業費(百万円)	12	12	3	3	

## 29-3 持続的な下水道事業の推進

## 下水道施設の機能維持

将来にわたり持続的な下水道事業を推進していくため, 公営企業会計に基づく経営戦略やストックマネジメントなどの視点を踏まえた次期調布市下水道総合計画を策定し, 老朽化対策や地震対策等を計画的に進めていきます。

ストックマネジメント...持続可能な下水道事業の実施を図るため, 明確な目標を定め, 膨大な施設の状況を客観的に把握, 評価し, 中長期的な施設の状態を予測しながら, 下水道施設(ストック)を計画的かつ効率的に管理すること。

## 公営企業会計による合理的な下水道経営

安定した下水道経営を行うため, 資産などの財務状況の把握や収益・費用の経営内容を明確化し, 中長期的な視点で経営基盤の強化を図る必要があります。そのため, 経営内容の明確化や効果的な経営戦略の策定が可能な公営企業会計を導入し, 合理的な下水道経営を推進します。

## 水環境の保全・再生に向けた取組

東京都や多摩川・野川流域の自治体と一体となって良好な水環境を保全するため, 広域連携による取組を継続します。また, 市内河川の水環境を保全するため, 雨水浸透施設の設置促進や, 雨天時の水質調査を実施します。

## まちづくり指標

指標名	基準値	目標値
長寿命化対策工事やストックマネジメントに基づく対策工事済又は健全確認済管路延長	66.8km (平成30(2018)年度)	68.8km (令和4(2022)年度)

市内全域の管路延長約550kmのうち, 優先度の高い布田・調布ヶ丘地域の68.8kmを目標値として設定

## 基本計画事業

重点1

94					区分	拡充	担当課	下水道課
事業名	下水道施設の機能維持							
事業の概要	持続的な下水道事業を推進するため、調布市下水道総合計画に基づき、計画的・効率的に施設の維持管理を進めます。また、災害時における避難所等からの排水機能を確保するため、管路等の地震対策を推進します。							
年度別計画	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度				
	下水道施設の計画的・効率的な維持管理 ・ストックマネジメント計画策定に向けた検討 ・長寿命化対策工事 (布田・調布ヶ丘地区) 次期下水道総合計画策定に向けた検討  地震対策の推進 ・管路耐震診断	下水道施設の計画的・効率的な維持管理 ・ストックマネジメント計画策定  ・長寿命化対策工事 (布田・調布ヶ丘地区) 次期下水道総合計画策定  地震対策の推進 ・管路耐震診断・方針決定	下水道施設の計画的・効率的な維持管理 ・ストックマネジメント計画に基づく設計・工事  地震対策の推進 ・次期地震対策計画策定	下水道施設の計画的・効率的な維持管理 ・継続  地震対策の推進 ・管路耐震化実施設計				
事業費 (百万円)	308	517	139	318				

## その他の主な事業

- ・ 公営企業会計による下水道経営の再構築

## 参加と協働の視点

～市民等に期待される役割～

市民は、地域での美化活動への参加や暮らしの中での生活環境への配慮に努めます。事業者は、排気や騒音の抑制など事業活動に伴う周辺環境への配慮に努め、公害の発生を未然に防ぎます。

## 多様な主体との連携事例

## 多摩川・野川クリーン作戦

美化推進重点地区に指定している多摩川河川敷・野川河川敷のクリーン作戦を地元自治会などと協力して実施しています。

多摩川クリーン作戦は、4月と11月の年2回、野川クリーン作戦は、11月の年1回実施しています。

【所管課】環境政策課

【協働のパートナー】市民、自治会、企業、団体など



<多摩川クリーン作戦の様子>